東草野地域

文化財の種類

- ●有形文化財
- ●無形文化財
- ●民俗文化財
- ●記念物
- 文化的景観 特に重要なものが 「重要文化的景観」

けられています。

たちづくられた個性的な景観のこと 活文化が自然や風土と調和して、

文化財の種類のひとつに位置

した景観に対し、人々の日常的な生

●伝統的建造物群



丁寧にまつられている道端のお地蔵さん

定され、 その価値になかなか気づきにくいも 辺景観」などが選定されています。 承していくことができるのです。 した身近な光景であるため、 っです。 !な価値を正しく評価することがで 文化的景観は、 0 「高島市の海津・西浜・知内の 地域の宝として、次世代へと継 選定することで、その文化 日頃

向けて、調査活動を進めています。 吉槻)を国の重要文化的景観の選定に 野地域の4集落(甲津原・曲谷・甲賀・

「文化的景観」とは、

自然が作り出

文化的景観と選定の意義

現在、

米原市では、

市北

部の東草

その が 中でも、 県内では、「近江八幡の水郷 「重要文化的景観」 日々の生活に根ざ が特に重要とする として選

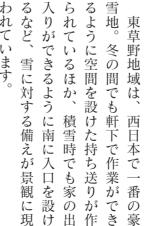
育まれてきたことがみえてきました や暮らしがあり、 その結果、 その一部をご紹介します。 集落ごとに独自の文化 個性豊かな景観が

東草野 地域の文化的景

への備えと景観

立ち上 てきました。 民のみなさんから聞き取りを進め 市 では、 げ、 東草野地域で現地調査や 平成23年に調査委員会を

われています。 地。 れているほか、





地域のみなさん、専門家、市の職員が集まって2 月に行った聞き取り調査(吉槻)



雪が落ちやすくな るよう、トタンで 覆われた茅葺き屋 根の蔵

軒下の空間を広げ るための持ち送り

麻で作られた雪袴をはいて餅つきが行わ れる甲津原のオコナイ

市民意見を募集します!

•米原市景観形成 基本方針(案)

•米原市 景観条例(案)

についての パブリックコメントの実施

景観のもつ多面的な価値を認識しつつ、経済の活 性化を促し、郷土をより豊かな生活の場とするため、 米原市ならではの貴重な景観を次代に引き継いでい くことが大切です。

市では景観形成に関する基本的な考え方や目標を 整理し、地域特性を活かした景観まちづくりを計画 的に進めるための「米原市景観形成基本方針」と景 観法の施行に関する必要事項などを定めた「米原市 景観条例」の制定を進めています。

それぞれの案が取りまとまりましたので、市民の みなさんからのご意見を募集します。

景観形成(5つの目標)

- ① 歴史文化の価値を高める景観まちづくり
- ② 普段の暮らしを大切にし、魅力の向上を図る 景観まちづくり
- ③ 水と緑を大切にする景観まちづくり
- ④ 活力を感じる調和と秩序の景観まちづくり
- ⑤ 市民活動を育む景観まちづくり

● 閲覧場所

市政情報プラザ(市役所各庁舎・各行政サービス センター・市立図書館)、市公式ウェブサイト

- 墓集期間 6月1日(金)~6月29日(金)
- 意見の提出方法 閲覧場所で直接提出、または郵送・ファックス・ 電子メールで都市計画課まで提出してください。
- お問い合わせ・意見の提出 〒521-8601 米原市顔戸488番地3 土木部都市計画課(近江庁舎) **☎**52-6926 **3**52-8790

石臼文化と景観 谷地域

東草

の曲

貸な花

代には 長浜や美濃へ出荷されていました。 で作られていた石臼も峠 にすることができます。 崗岩が産出され 集落内には石臼で作ら 人や物資 とつながった峠道 石臼が盛んに作ら 美濃 の交流が盛 、現在の 随所に当 たことか が岐 時 んで、 あり Ò れ を通 れた階段 面影 てい つって、 彩を目 、まし



階段に利用されている石臼 五色の滝近くに残る

くため

Ó

「保存管理

石切り場の跡

んでいきます。 穏やかな景観の中に、 啓発活動などを進めて 意 識 景観保全に対して地 を高めてい いけるよ



甲賀の白山神社の雪景色

-成25年 取 今後は調査結果をもとに東 \dot{O} 組 重要文化的景観 殿選定を

の

ざし、

野

地

域

と受け ることが 機会あるときにぜひ訪 できる東草野 地 域 みなさ を感じ れ

継 が 九 てきた生活文化